

自分と家族を守るため

災害への備えを万全に

豪雨などの自然災害が増える季節に入ります。
いつ、どのような災害が起こるかわかりません。

「いざ」というときに備え、災害時の行動について考えてみましょう。

■ 安全対策課 (内線228)

大村市防災マップで避難場所の確認を

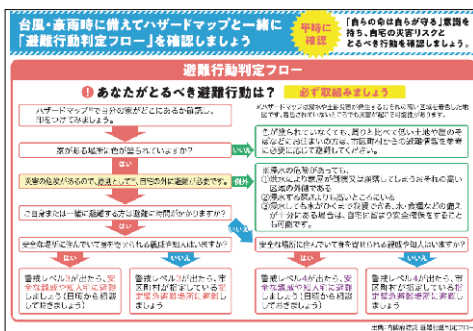
市内の洪水・土砂災害・津波のハザードマップに加え、各種参考情報を掲載しています。

【配布場所】

安全対策課 (市役所2階) ・ 各出張所
※市ホームページからもご確認いただけます。



◀市ホームページ
(ハザードマップ)



▶避難行動判定フロー
(防災マップより抜粋)

災害時の防災情報を知りたいときは

防災ラジオ

災害などの情報を発信するため、防災ラジオ (個別受信機) を無償で貸し出しています。まだお持ちでない人は申請してください。

【申請場所】
安全対策課 (市役所2階)



おおむらケーブルテレビ スマートフォンアプリ

ケーブルテレビの放送予定が確認できるだけでなく、市の防災放送をさかのぼって聞くことができます。誰でも無料で利用できます。



緊急地震速報の訓練を実施します

【訓練日時】6月15日(水)10時ごろ

Jアラート (全国瞬時警報システム) を使用した緊急地震速報の訓練を実施します。屋外スピーカーと市内全域の防災ラジオで訓練放送が流れるこの機会に、家庭や職場などで受信確認や安全確保行動の訓練を行いましょ。

公式SNS (Facebook・LINE)

イベント情報だけではなく、災害などの緊急情報を発信しています。ブックマークや友だち登録などを行い、緊急時に備えましょう。



▲Facebook



▲LINE



消防団の訓練に ご理解・ご協力を



▲水防訓練の土のう積みの様子

大村市消防団では、火災や風水害の発生に備え、年間を通じてさまざまな訓練などを行っています。
市民の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

自主防災組織に参加しよう

? 自主防災組織とは

地域住民が連携し、地域の被害を最小限に抑えるため、防災活動を行う組織のことです。

自主防災活動へ積極的に参加することが、「災害に強いまち」をつくることに繋がります。まだ結成していない地区については、**防災用具などの取得に関する補助**を行っていますのでご相談ください。（上限あり）

避難所の混雑状況をスマホで確認

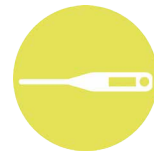
スマートフォンやパソコンなどから、災害時の各避難所の開設状況や混雑情報が確認できます。右のQRコードからアクセスし、ぜひブックマークやホーム画面に登録してご利用ください。



▲避難所開設状況・混雑情報

避難所での感染症対策にご協力ください

新型コロナウイルス感染症への警戒が続く中で自然災害が発生し、市が避難所を開設する場合は、避難者の健康状態の確認や定期的なアルコール消毒、手洗い、咳エチケットなどの周知を行っています。



▶▶ 避難の検討

自宅などで十分な安全を確保できる場合は、感染のリスクを負ってまで避難所に避難する必要はありません。まずは住んでいる場所が**土砂災害警戒区域**や**浸水想定区域**に該当するか防災マップで確認しましょう。

区域内に該当していても、下記の場合は2階などへの避難（**垂直避難**）も有効です。

- ・土砂災害警戒区域内でも土砂から離れた場所にいる場合
- ・浸水想定区域内でも床高3m以上ある2階などがある場合

また、避難所が過密になることを防ぐため、**安全な親せきや友人の家などへの避難も検討**しましょう。

▶▶ 健康状態の確認

避難所では、職員が検温などを行います。前もって健康状態を確認し、風邪の症状や熱がある場合は保健所にご相談ください。

▶▶ 非常持ち出し品の確認

通常の非常持ち出し品（水や食料など）に加え、感染症対策として**マスク**、**ウェットティッシュ**、**体温計**、**薬**、**タオル**、**スリッパ**なども準備しておきましょう。

▶▶ 避難所での感染を防ぐために

- **手洗いの徹底**
特に手すりやドアなど共用部分に触れた際は、手を洗いましょう。
- **マスク着用と咳エチケット**
マスクの正しい着用や咳エチケットなど、基本的な感染対策を徹底しましょう。
- **十分な換気とスペースの確保**
避難所では換気を心がけ、人との距離を2m以上確保することを意識し、可能な限り密閉・密集・密接の「3密」を避けましょう。